

令和三年度

一般選抜問題 一期 【一日目】

国語総合

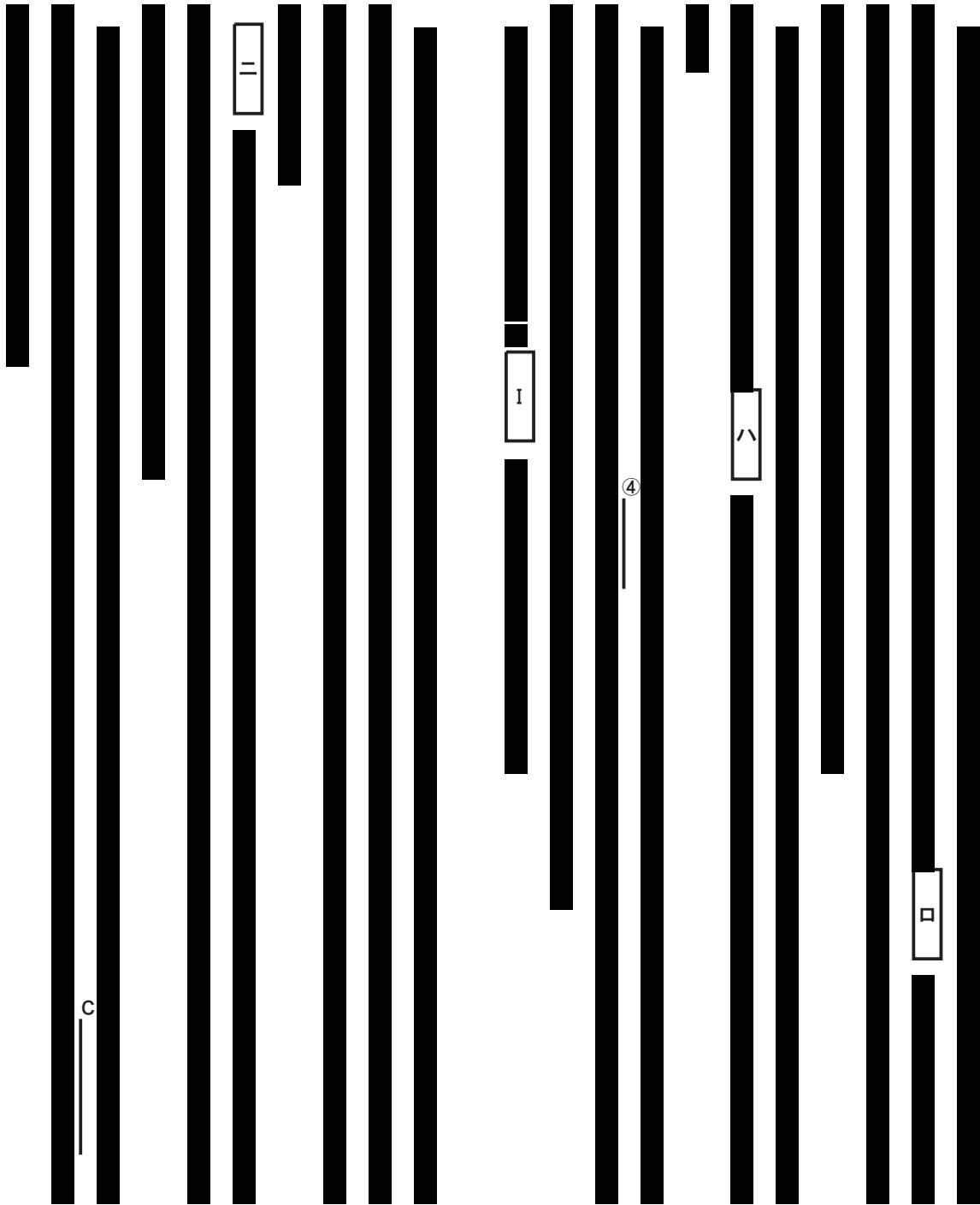
【試験時間 午前十時～午前十一時】

注意事項

- 一、試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
- 二、国語総合の問題は一ページから十ページまであります。
- 三、解答用紙は一枚です。
- 四、試験中に問題冊子および解答用紙の印刷不鮮明、落丁（ページの脱落）・乱丁（ページの乱れ）に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせなさい。
- 五、問題冊子の余白等は自由に利用してよいが、どのページも切り離してはいけません。
- 六、試験時間は六十分です。
- 七、受験番号と氏名は、解答用紙の指定された欄に記入しなさい。
- 八、解答は、すべて解答用紙の指定された欄に記入しなさい。
- 九、必要以外のことを解答用紙に書いてはいけません。
- 十、問題冊子は持ち帰りなさい。

— 次の文章は、山極寿一「科学技術発展のリスク AI社会、新たな世界観を」の一部分である（ただし、少し書き換えた）。読んで後の設問に答えなさい。（四十点）

[Redacted text block containing labels ①, ②, ③, A, B, and イ]



問一 傍線部①～④について、カタカナは漢字に直し、漢字はその読みをひらがなで書きなさい。


① 〇〇〇〇〇〇  
② 〇〇〇〇〇〇  
③ 〇〇〇〇〇〇  
④ 〇〇〇〇〇〇


(山極寿一「科学技術発展のリスク AI社会、新たな世界観を」より)

〇〇〇〇〇〇  
〇〇〇〇〇〇  
〇〇〇〇〇〇  
〇〇〇〇〇〇  
〇〇〇〇〇〇  
〇〇〇〇〇〇  
〇〇〇〇〇〇

問二 空欄〔イ〕〔二〕にあてはまる語句を次の中から一つずつ選び、記号で答えなさい（ただし使用は一度のみ）。


- a だから b たとえば c 今や d だが

問三 傍線部 A「」とあるが、その理由は何か。本文中の言葉を用いて三十五字以内で説明しなさい（句読点も一字に数える）。

問四 傍線部 B「」とあるが、これはどのようなことか。本文中の言葉を用いて三十字以内で説明しなさい（句読点も一字に数える）。

問五 空欄〔I〕に入る言葉として最もふさわしいものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

- a 夢 b 歴史 c 宗教 d 発見

問六 傍線部 C「」とあるが、この世界観の説明として最も適切なものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

- a 人間の感覚や情動が生化学データを処理するアルゴリズムだとみなす世界観。
- b すべての生命現象はデータ化された情報によって構成されるとする世界観。
- c 生命の流れを尊重し、時間を空間的に理解する自然学に基礎をおく世界観。
- d 情報には還元できない認識力や生物どうしの相互作用を中心に据える世界観。

問七 「ロゴスの論理」（上段）と「レンマの論理」（下段）の特徴を対比的に左の表のようにまとめた場合、明らかに誤りと思われる組み合わせが一つある。それを選び、記号で答えなさい。

記号	ロゴスの論理	レンマの論理
a	事物の分類・整理	関係の網の目の作用に注目
b	相互作用・共感力の重視	情報化・効率性の重視
c	図や画像、数式による理解	直観による世界の把握

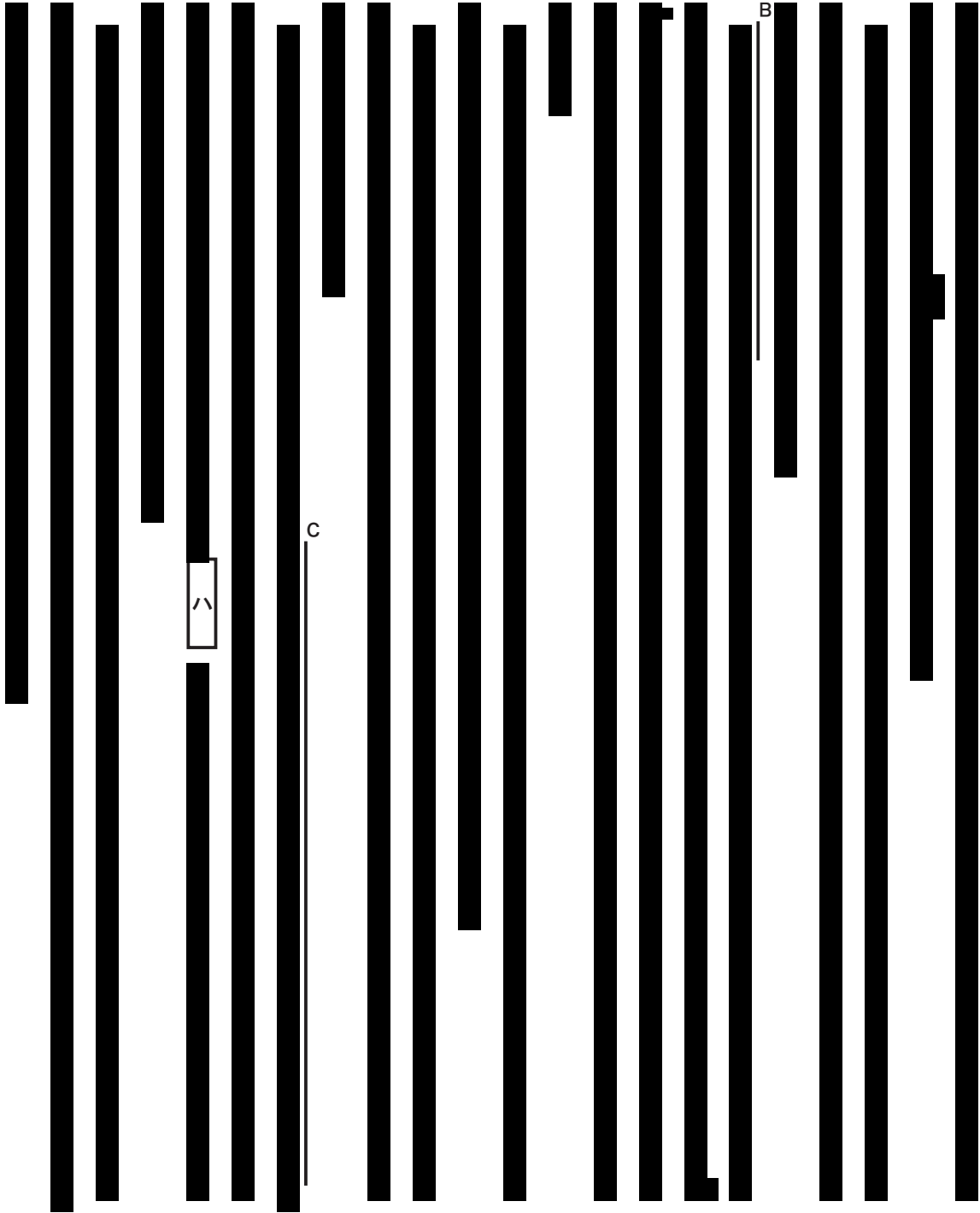
二 次の文章は、松村圭一郎『はみだしの人類学 ともに生きる方法』の一部分である（ただし、少し書き換えた）。読んで後の設問に答えなさい。（六十点）

〔A〕  
イ  
①  
②

[Redacted text block containing multiple lines of blacked-out content]

③

□





[Redacted text block]

(松村圭一郎『はみだしの人類学 ともに生きる方法』より)

[Redacted text block]

二

[Redacted text block]

問一 傍線部①～④について、カタカナは漢字に直し、漢字はその読みをひらがなで書きなさい。

問二 空欄 イ ～ ニ にあてはまる語句を次の中から一つずつ選び、記号で答えなさい（ただし、使用は一度のみ）。

- a でも   b このように   c もちろん   d だからこそ

問三 傍線部 A 「                」の例として適切なものを、次の中から**全て**選び、記号で答えなさい。

a 「わたし」が6歳の時に弟が生まれ、小学校では「1年生」としてお世話をしてもらったが、家では「お兄ちゃん」として頼りにされた。

b 部活の「頼れる先輩」は、家では「末娘」で「甘えんぼう」であるからこそ、部活で「後輩」に慕われることができる。

c 私は、中学の友人のあいだでは「優等生」だが、高校の友人のあいだでは「お調子者」なので、中学も高校も一緒の友人からは別人のようだとされる。

d 塾の「先生」は、子どもの頃からあだ名が「先生」で、中学生や高校生だった時から黒板の前で堂々と話すことができており、友人に勉強を教えるのもうまかった。

問四 傍線部 B 「                」とあるが、それはなぜそう言えるのか。本文中の言葉を用いて八十五字以内で説明しなさい（句読点も一字に数える）。

問五 傍線部 C 「                」とあるが、これはどのようなことか。「分人」の説明として最も適切なものを、次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

a 平野啓一郎は、「キャラ」や「仮面」ではない首尾一貫した「本来の自己」が意図的に異なる役割を演じ分けるときの人格の一つを「分人」とであると述べている。

**b** 「分人」は英語で「dividual」であり、「個人」を表す「individual」と並んで潜在的に複数の社会関係の源へたどれる人格のあり方の一つである。

**c** ストラザーンは、メラネシア地方の「分人」という概念が西洋とは正反対の人格の捉え方であるということを提示した。

**d** 「分人」はメラネシアのハーゲン高地における人格のとらえ方であるが、高校のクラス替えの後に「わたし」が変化したように感じる現象を考える上で有益である。

#### 問六

空欄

I

にあてはまる最も適切な言葉を次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

- a** 輪郭    **b** 自己    **c** 他者    **d** 複数    **e** 仮面

#### 問七

六ページの二重傍線部

「とあるが、

筆者はこれについてどのように考えているか。本文中の表現を用いて百十字以内で説明しなさい（句読点も一字に数える）。